

令和元年10月18日

牧の台小学校 保護者のみなさま

川西市立牧の台小学校

校長 加藤 あおい

P T A会長 木村 和美



牧の台小学校P T Aのあり方について（その1）

秋冷の候 保護者のみなさまには、本校の教育活動並びにP T A活動にご支援ご協力いただきありがとうございます。

川西市では、「P T Aのあり方検討会」が設置され、これからのP T A活動のあり方について検討されています。牧の台小学校においても、市の検討会の報告を参考にP T A総務と学校とで、あり方について協議しています。

以下、検討していることをご報告します。

今後とも、P T A活動にご理解ご協力をお願いしたいと思います。

牧の台小学校P T Aの活動は・・・

牧の台小学校P T Aは、学校・家庭・地域のつながりを大切にし、児童を取り巻く環境をあたためることにし健全に育てることを目的に、活動を行っています。

今年度は、『L I N K～子どもたちの笑顔のために～』をスローガンとし、65名の委員さん（総務7名【連合P T A委員1名含む】、専門委員42名、地区委員14名、青少年委員1名、議長1名）を選出、その委員さんたちを中心に活動を行っています。

昨今、仕事・親の介護・未就園児の育児など、忙しくなっている保護者の方が多くなっていますが、子どものためにと少し無理をして、また、P T A委員選出のしおりにもある「お子さま一人につき1回は」に基づき、P T A委員になっていただいております。

児童数の減少や今まで以上にご家庭が忙しくなることも予想され、P T A活動のスリム化や、会議や行事の回数を減らすこと、委員さんの人数を減らすことを行ってきました。

さて、みなさんにとって、PTAとは何でしょうか。

以下は、総務さんたちと協議する中で、役員をしてみて分かったPTAのメリットです。

①保護者同士のつながり

同級生の保護者は、小中9年間、地域で子育てをする仲間となる。

PTA活動や委員をすることで、友だちや相談相手が増える。

そこで知り合った仲間は、子どもが巣立っても、一生の宝となります。

②保護者自身の学びの場のひとつに

ボランティアで、自分の視野を広げることができる場となる。

他の保護者の協力や、地域の方との出会いで、感謝の気持ちがもてる場となる。

③学校や先生とのつながり

先生との距離も近くなり、身近に感じられる。子どものことで相談がしやすくなる。

④子どもが喜ぶ

学校に来てくれて、嬉しいと感じる。

学校のためにしてくれていることを感じ、親子のつながりが強くなる。

⑤地域とのつながり

近隣の保護者や安全協力員さん、民生委員さん、補導委員さん、自治会、コミュニティの方々と知り合いになれる。

PTA活動…「子どもたちのために」と行っていますが、実は、多くは「自分のため」なのです。「豊かな親」になるための活動なのです。

私たちが子どものころは、祖父母が近くにいて、ご近所さんからも子育ての仕方を教えてもらい、親も子どもが小さいうちは家にいて…と、子どものまわりに、親を中心としたつながり（コミュニティ）がありました。しかし、核家族化や女性の社会進出に伴い、「子育て」に関しての環境が大きく変わり、自らが「つながり」を求めないと、「つながり」を作ることが難しくなっています。

「親として」を意識しないと、「豊かな親」になるのが、難しくなっているのです。

公園デビュー、子育てサークルに参加、幼保の保護者会…。

そして、小学校では、PTAや子ども会、各種団体の保護者の会…でのつながりが豊かな親になる方法ではないかと思います。

そんなふうに「できるときに、できることを」と考えて、活動ができると素敵です。

そして、子どもたちもいつかは親になります。親の手本は、お父さんお母さんなのです。

今後もPTAにご協力いただきたいのですが…。

市のあり方検討会では、以下の点について、問題提起や改善の提案がありました。
牧の台小学校では、それぞれについて総務さんと協議しました。

1 PTAは任意加入である

今まで、市内の学校では入学と同時に、半ば強制的に、PTAに加入となっていました。
本来、PTAは会員の自主的な活動であるべきです。そして、任意団体であり、入退会も任意です。そこで、以下の改善を求められました。

- ①加入の意思を確認すること。（加入届）
- ②退会についても確認すること。（退会届）
- ③PTA規約に、任意団体であること等を明記すること。

牧の台小学校では、令和2年2月に、加入届を提出していただきます。
令和2年度の総会（4・5月に実施）で規約に任意団体であることを明記します。

2 個人情報について

個人情報の取り扱い規定を定めること。

牧の台小学校では、すでに牧小PTA個人情報取扱規則を制定しています。

3 会費の徴収について

- ①PTAと学校が会費徴収業務の委任契約を締結すること。
- ②保護者に委任契約をしていることを知らせること。
- ③保護者に学校徴収金と一緒にPTA会費を引き落とすことの同意を得ること。

牧の台小学校では、①締結 ②加入届に記載 ③加入届に記載 を行い、今までと同じようにPTA会費の銀行引き落としを行います。



4 役員・委員の選出について

多くの会員の前で、個人情報（病気や家庭の事情等）を公開しなければ免除にならないような決まりや、無理やり役員・委員にさせられることは、法的・人権的に問題である。

牧の台小学校の役員選出の方法は、問題ありませんでした。

牧小では、やる気度ＡＢＣＤをつけ、立候補・協議・抽選の順で選考会を行っています。辞退申請も、校長・会長・教頭で判断し、結果を選管に知らせています。

今年度は、１１月２６日（火）令和２年度委員選考会を行います。

令和２年度の加入届の提出が選考後になりますが、ＰＴＡ活動にご協力いただきたいと思います。

なお、選考対象者の方には、個別に選考会について案内を配布します。

5 PTA活動内容の精選

ＰＴＡ活動の中心となる委員・役員の任期が１年ということもあり、活動について前年度踏襲が多くあります。社会や子どもを取り巻く環境が変わってきている中、活動の精選を検討すること。

現在は、家庭数に対して１００％の会員で活動を行っています。

児童数の減少もあり、今後も活動のスリム化を進めていきます。

また、入退会が任意であることから、会員数の減少も予想されます。

様々な課題が提起されましたが、

牧の台小学校ＰＴＡの活動は、

「できることを」「できる人が」「できる時に」の気持ちで

引き続き行っていきたいと思います。

「豊かな親がいるから、豊かな子どもが育つ」を信じて

ぜひご賛同いただき、引き続きＰＴＡ活動にご参加ください。

今後も、「牧小ＰＴＡのあり方について」お知らせしていきます。この機会に、一緒に考えていきましょう。

